湖沼等水質浄化技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1.平成18年度の進捗状況

(1)ワーキンググループ(WG)開催経緯等

17年3月20日~4月 3日 実証機関の募集

4月20日 実証機関(継続)の選定

5月23日~6月12日 各実証機関において実証対象技術の募集

7月 6日 平成18年度第1回WG開催

(新規実証機関の選定)

7月18日~7月31日 新規実証機関において実証対象技術の募集

11月14日 平成18年度第1回関係者連絡協議会

(実証試験中間報告及び意見交換)

18年1月24日 平成18年度第2回WG開催

(実証試験結果報告書(案)及び手数料体

制の検討等)

3月 8日 平成18年度第3回WG開催

(実証試験結果報告書(案)及び手数料体

制の検討等)

(WG検討員名簿は資料 1-6-2 参照)

(2) 実証試験状況等

WGにおける検討結果を踏まえ、各実証機関において、実証試験結果報告書の修正作業中(埼玉県(3技術)大阪府(1技術)香川県(1技術)愛媛県(1技術)。なお、石川県の2技術については、水温が高く日照時間の長い時期の実証が必要とされたため、来年度も試験を継続することとした。

2.今後の予定

来年度からの手数料体制への移行のため、年度内に実証運営機関の公募を開始 する予定

平成18年度環境技術実証モデル事業検討会 湖沼等水質浄化技術ワーキンググループ 検討員名簿

岡田 光正 広島大学 理事・副学長

島谷 幸宏 九州大学大学院工学研究院環境都市部門 教授

田中 仁志 埼玉県環境科学国際センター水環境分野 主任

福島 武彦 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授

水口 定臣 愛媛県環境局環境政策課 水環境係長